

令和6年度 道徳科実践・研究計画案

部 員 ○三浦 茉莉、井谷 紀子、佐々木 駿斗、伊藤 智美、鎌田 佳佑、小室 真紀

研究テーマ

道徳的価値に向き合い、自己の生き方をより深く、より豊かに見つめ直す子どもを育む学び

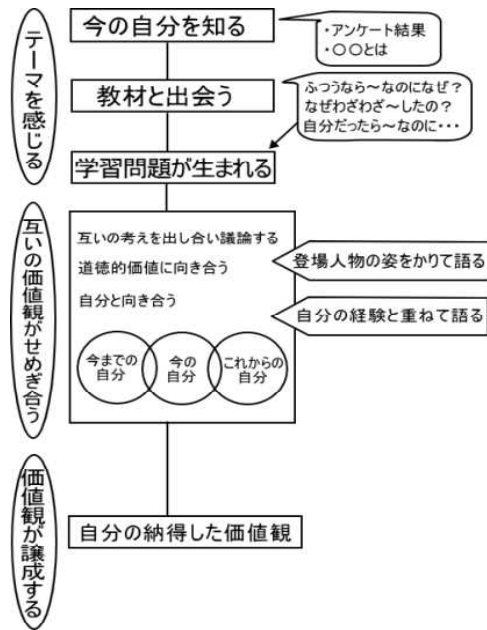
1 研究テーマについて

昨年度までの実践では、子どもたちは議論するテーマについて、演劇的手法等の手立てを活用しながら話し合い活動を行ってきた。他者の体と言葉を借りることで友達と共に素直な気持ちで考えを比較・検討し、自分の中にある道徳的価値に向き合うことができるようになってきた。充実した議論を通して、子どもたちがテーマに対する多様な捉えをする姿が見られたことは成果である。一方で、教師の想定を超えた際に、それぞれの子どもが道徳的価値に対する理解を深めることができるような、教師のコーディネート力に課題が残った。

こうしたことから、教師の想定の中にはめ込むだけではなく、子どもから多様な価値項目が出てきた時に、問い返しや対話を重ねる中で思考の背景を引き出す、教師の柔軟性が重要になることを再認識した。

また、児童それぞれに気付きのタイミングがある。授業の初めに気付いた道徳的価値への考えを終わりにかけて更に深めていく子ども、友達との話し合いや教師との対話などを経て考えが変容していく子どもなど、思考の流れが子どもによって異なることを前提として授業づくりをしていきたい。

道徳的価値に真正面から向き合い、自己の生き方を見つめ直すことにより、道徳的価値観が醸成され、豊かな生き方につながっていくものと考え。こうした学びを実現することができるよう、今年度の道徳科の研究を積み重ねていく。



図：道徳科 自律した学習者を育てる学習のプロセス

道徳科で目指す自律した子どもの姿

- ・教材の登場人物へ共感する気持ちから発展し、その行為の意味や背景にある思いについて素直な気持ちで語り合う姿
- ・友達の考えに触れる中で、自分の考えを多面的・多角的に吟味し、自己の生き方を見つめ直す姿
- ・「対話」を通して道徳的価値への理解を深め、自己の生き方の中で実現していこうという思いをもつ姿

2 研究の重点 〈○は具体的な取組の例〉

自分事として捉えたことを、仲間と共に比較・検討できる授業づくりの手立て

- 議論を通して自分の考え方を多面的・多角的に見つめるために、複数の立場から意見をもてるようなテーマ設定の仕方を工夫する。
- 教材を通して道徳的価値について考える中で、自分が納得する道徳的価値観を見いだすことにつながるように、学習活動の場を工夫する。
- 道徳的価値を窓口に、「これまでの自分」「今の自分」「これからの自分」、「友達と比べた自分」などを視点とした「省察」の場を設定する。

令和6年度 道徳教育全体計画

秋田大学教育文化学部附属小学校

児童の実態 ・伸び伸びとして明るい ・素直 ・知的好奇心が旺盛	学校教育目標 自律 のびのび きびきび わくわく	保護者,地域の願い ・心豊かな子どもの育成 ・学力の向上

目指す子ども像 ☆思いやりの心を持ち、互いのよさを認め合って高まろうとする子ども ☆自分で判断して、正しい行動をつらぬく子ども ☆心身ともに健康で、生き生きと活動する子ども ☆目標を持ち、最後まであきらめず努力する子ども ☆学ぶ楽しさを見いだし、よりよいものを求めて工夫する子ども ☆自分の可能性を信じ、挑戦する子ども
--

道徳教育の目標 お互いのよさを認め合いながら、自ら考え、よりよく生きようとする子どもを育てる。

特別活動における道徳教育 <table border="1"> <tr> <td>学級活動</td> <td>友達と協力し、進んで活動することを通して、望ましい人間関係を育成する。</td> </tr> <tr> <td>児童会活動</td> <td>異年齢集団による交流などを通して、望ましい人間関係の形成やよりよい学校生活づくりに参画する態度を育てる。</td> </tr> <tr> <td>クラブ活動</td> <td>異年齢交流のもとで、互いに協力して興味・関心を高め、個性を伸ばし、生活を豊かにする態度を育てる。</td> </tr> <tr> <td>学校行事</td> <td>望ましい集団への所属感や連帯感の自覚を深め、協力・勤労・奉仕などの道徳性を育てる。</td> </tr> </table>	学級活動	友達と協力し、進んで活動することを通して、望ましい人間関係を育成する。	児童会活動	異年齢集団による交流などを通して、望ましい人間関係の形成やよりよい学校生活づくりに参画する態度を育てる。	クラブ活動	異年齢交流のもとで、互いに協力して興味・関心を高め、個性を伸ばし、生活を豊かにする態度を育てる。	学校行事	望ましい集団への所属感や連帯感の自覚を深め、協力・勤労・奉仕などの道徳性を育てる。	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">各学年の重点目標</th> </tr> <tr> <td>低学年</td> <td>○基本的な生活習慣を身につけ、よりよく生活する。 A(3)節度ある生活態度、A(1)善悪の判断 ○友達や身の回りの人に温かい心で接し、仲良く助け合う。 B(6)思いやり・親切</td> </tr> <tr> <td>中学年</td> <td>○自分なりのめあてをもって積極的に取り組み、最後までやり遂げようとする。 A(5)勤勉・努力 ○学年や学級集団の中で、自分や友達の良さを認め合い、協力し合う。 B(6)思いやり・親切、B(9)友情・信頼</td> </tr> <tr> <td>高学年</td> <td>○集団の中で、主体的に自分の役割を自覚して責任を果たし、協力して活動する。 C(16)役割と責任の自覚 ○相手の立場になって考え、誰に対しても思いやりの心をもって接する。 B(7)思いやり・親切</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※全学年共通の重点項目 D 生命の尊さ</td> </tr> </table>	各学年の重点目標		低学年	○基本的な生活習慣を身につけ、よりよく生活する。 A(3)節度ある生活態度、A(1)善悪の判断 ○友達や身の回りの人に温かい心で接し、仲良く助け合う。 B(6)思いやり・親切	中学年	○自分なりのめあてをもって積極的に取り組み、最後までやり遂げようとする。 A(5)勤勉・努力 ○学年や学級集団の中で、自分や友達の良さを認め合い、協力し合う。 B(6)思いやり・親切、B(9)友情・信頼	高学年	○集団の中で、主体的に自分の役割を自覚して責任を果たし、協力して活動する。 C(16)役割と責任の自覚 ○相手の立場になって考え、誰に対しても思いやりの心をもって接する。 B(7)思いやり・親切	※全学年共通の重点項目 D 生命の尊さ		各教科における道徳教育 <table border="1"> <tr> <td>国語</td> <td>表現力を高めることにより、人間性豊かにものごとを感じる心情を育てる。</td> </tr> <tr> <td>社会</td> <td>社会生活について理解し、国土と歴史に対する理解と愛情を育てる。</td> </tr> <tr> <td>算数</td> <td>問題解決の見通しを持ち、筋道を立てて考える態度を育てる。</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>自然に親しみ、生命を尊重し、自然環境を大切にする態度を育てる。</td> </tr> <tr> <td>生活</td> <td>具体的な活動や体験を通して、基本的な生活習慣や自立への基礎を養う。</td> </tr> <tr> <td>音楽</td> <td>音楽を愛好する心情や感性を育て、美しいものや崇高なものを尊重する心を養う。</td> </tr> <tr> <td>図工</td> <td>造形的な活動の喜びを味わうことを通して、豊かな情操や創造性を養う。</td> </tr> <tr> <td>家庭</td> <td>自分の生活を見直し、家族の一員として、家庭生活を大切にする心情を育てる。</td> </tr> <tr> <td>体育</td> <td>健康や安全に気を付け、きまりを守って協力し合う態度を育てる。</td> </tr> </table>	国語	表現力を高めることにより、人間性豊かにものごとを感じる心情を育てる。	社会	社会生活について理解し、国土と歴史に対する理解と愛情を育てる。	算数	問題解決の見通しを持ち、筋道を立てて考える態度を育てる。	理科	自然に親しみ、生命を尊重し、自然環境を大切にする態度を育てる。	生活	具体的な活動や体験を通して、基本的な生活習慣や自立への基礎を養う。	音楽	音楽を愛好する心情や感性を育て、美しいものや崇高なものを尊重する心を養う。	図工	造形的な活動の喜びを味わうことを通して、豊かな情操や創造性を養う。	家庭	自分の生活を見直し、家族の一員として、家庭生活を大切にする心情を育てる。	体育	健康や安全に気を付け、きまりを守って協力し合う態度を育てる。
学級活動	友達と協力し、進んで活動することを通して、望ましい人間関係を育成する。																																					
児童会活動	異年齢集団による交流などを通して、望ましい人間関係の形成やよりよい学校生活づくりに参画する態度を育てる。																																					
クラブ活動	異年齢交流のもとで、互いに協力して興味・関心を高め、個性を伸ばし、生活を豊かにする態度を育てる。																																					
学校行事	望ましい集団への所属感や連帯感の自覚を深め、協力・勤労・奉仕などの道徳性を育てる。																																					
各学年の重点目標																																						
低学年	○基本的な生活習慣を身につけ、よりよく生活する。 A(3)節度ある生活態度、A(1)善悪の判断 ○友達や身の回りの人に温かい心で接し、仲良く助け合う。 B(6)思いやり・親切																																					
中学年	○自分なりのめあてをもって積極的に取り組み、最後までやり遂げようとする。 A(5)勤勉・努力 ○学年や学級集団の中で、自分や友達の良さを認め合い、協力し合う。 B(6)思いやり・親切、B(9)友情・信頼																																					
高学年	○集団の中で、主体的に自分の役割を自覚して責任を果たし、協力して活動する。 C(16)役割と責任の自覚 ○相手の立場になって考え、誰に対しても思いやりの心をもって接する。 B(7)思いやり・親切																																					
※全学年共通の重点項目 D 生命の尊さ																																						
国語	表現力を高めることにより、人間性豊かにものごとを感じる心情を育てる。																																					
社会	社会生活について理解し、国土と歴史に対する理解と愛情を育てる。																																					
算数	問題解決の見通しを持ち、筋道を立てて考える態度を育てる。																																					
理科	自然に親しみ、生命を尊重し、自然環境を大切にする態度を育てる。																																					
生活	具体的な活動や体験を通して、基本的な生活習慣や自立への基礎を養う。																																					
音楽	音楽を愛好する心情や感性を育て、美しいものや崇高なものを尊重する心を養う。																																					
図工	造形的な活動の喜びを味わうことを通して、豊かな情操や創造性を養う。																																					
家庭	自分の生活を見直し、家族の一員として、家庭生活を大切にする心情を育てる。																																					
体育	健康や安全に気を付け、きまりを守って協力し合う態度を育てる。																																					
外国語活動における道徳教育 国際理解を深め、世界の人々との親善に努める態度を養う。	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">道徳の時間 研究テーマ・研究の重点</th> </tr> <tr> <td colspan="2">道徳的価値に向き合い、自己の生き方をより深く、より豊かに見つめ直す子どもを育む学び</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○多面的・多角的に自己の生き方を見つめていくことのできる授業づくりの工夫</td> </tr> </table>	道徳の時間 研究テーマ・研究の重点		道徳的価値に向き合い、自己の生き方をより深く、より豊かに見つめ直す子どもを育む学び		○多面的・多角的に自己の生き方を見つめていくことのできる授業づくりの工夫																																
道徳の時間 研究テーマ・研究の重点																																						
道徳的価値に向き合い、自己の生き方をより深く、より豊かに見つめ直す子どもを育む学び																																						
○多面的・多角的に自己の生き方を見つめていくことのできる授業づくりの工夫																																						
総合的な学習の時間における道徳教育 問題を解決する資質や、自己の生き方を考える心を養う。																																						

道徳的実践の日常化			
生徒指導における道徳教育	学級・学校環境における道徳教育	体験活動における道徳教育	家庭・地域・社会との連携
<ul style="list-style-type: none"> 望ましい人間関係の確立を図る。 子ども一人一人が自分のよさや可能性を發揮できるように支援する。 基本的な生活習慣の定着を図り、健康で安全な生活を営む態度を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 校内の美化や整理整頓 子どもの心に響く道徳に関する掲示 子どもと教師との信頼関係づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 全教育活動における豊かな体験を通して、豊かな心をもち、進んで行動しようとする態度を育てる。 ○わくわく班活動 ○ボランティア活動 ○自然体験活動 ○文化芸術体験活動 ○集団宿泊活動 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの姿をもとに保護者との話し合いの場を設け、相互理解を図る。 地域の人との交流を深め、郷土のよさに気付かせる。 道徳の時間の授業を積極的に公開する。 4校園の連携を図る。

○主な行事等における道徳的ねらい

月	行事・活動	道徳的ねらい	関連価値
通 年	清掃活動	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃活動に協力して取り組み、社会のために奉仕しようとする。 ・自分たちにできることに気付き、考え、実行しようとする。 	勤労、公共の精神、 よりよい学校生活、集団 生活の充実 自由と責任
	防犯訓練 (年4回)	<ul style="list-style-type: none"> ・自他の生命・身体の安全を守ることの重要性を理解する。 ・不測の事態に対して、迅速かつ的確に行動できるように、約束や指示を守る。 	生命の尊さ 節度、節制
	あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> ・心をこめて、気持ちのよいあいさつや返事をしようとする。 	礼儀 友情、信頼 感謝
4 月	始業式・入学式	<ul style="list-style-type: none"> ・入学を喜び、楽しく学校生活を送ろうとする。 ・自分のやらなければならない勉強や仕事をしっかり行おうとする。 	希望と勇気、努力と強い 意志 礼儀
	身体計測	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の身体の成長に関心をもち、生きていることに喜びを見いだすとともに、健康や安全に気を付けて、節度ある生活をしようとする。 	生命の尊さ 節度、節制
	手をつなごう 仲間集会	<ul style="list-style-type: none"> ・異学年のかかわりを深め、豊かな人間関係を築こうとする。 ・みんなが仲良く楽しく遊ぶことができるように、お互いを思いやり、協力しようとする。 	親切、思いやり 友情、信頼 相互理解、寛容 自由と責任
5 月	避難訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・自他の生命・身体の安全を守ることの重要性を理解する。 ・不測の事態に対して、迅速かつ的確に行動できるように、約束や指示を守る。 	生命の尊さ 節度、節制
	はとの子運動会	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのめあてをもち、くじけずに粘り強くやり抜こうとする。 ・係の仕事に進んで取り組み、互いに協力して責任を果たそうとする。 ・友達と互いに協力し合い、集団演技や競技に臨み、運動会を成功させようとする。 	希望と勇気、努力と強い 意志 自律、自由と責任 友情、信頼 よりよい学校生活、集団 生活の充実
6 月	創立記念日	<ul style="list-style-type: none"> ・学校への敬愛を深め、明るく楽しい校風を作ろうとする。 ・校内外の清掃や美化活動に組み、進んで働こうとする。 	よりよい学校生活、集団 生活の充実 勤労、公共の精神
	修学旅行(6年)	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな人と関わることで、友だちや自分のよいところを見つけようとする。 ・集団行動の仕方を身に付けるとともに、公共の場でのマナーや正しい利用の仕方を学ぶ。 	友情、信頼 節度、節制 親切、思いやり 礼儀 規則の尊重 よりよい学校生活、集団 生活の充実
7 月	宿泊学習(5年)	<ul style="list-style-type: none"> ・協力し合って、主体的に責任ある行動をとろうとする。 ・規律ある集団行動を通して、公共のマナーや社会的な生活態度を身に付ける。 ・自然の中で活動することを通して、自然に親しみ、たくましい心と体を育む。 	親切、思いやり 自然愛護 友情、信頼 規則の尊重 よりよい学校生活、集団 生活の充実
	1学期終業式	<ul style="list-style-type: none"> ・学期を振り返り、自己の成長や個性、長所を知るとともに、これをよりよく伸ばそうとする。 ・時と場に応じた適切な言動を考える。 	希望と勇気、努力と強い 意志 個性の伸長 礼儀
8 月	2学期始業式	<ul style="list-style-type: none"> ・新学期を迎え、より高い目標を立て努力しようとする。また、楽しい学級や学校にしようとする気持ちを高める。 ・時と場に応じた適切な言動を考える。 	希望と勇気、努力と強い 意志 個性の伸長 礼儀

月	行事・活動	道徳的ねらい	関連価値
10月	芸術鑑賞教室	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術を愛好する心情や感性を育て、美しいものや崇高なものを尊重する。 ・公共の場できまりを守り、人に迷惑をかけないようにしようとする。 	感動、畏敬の念 真理の追究 規則の尊重
	避難訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・自他の生命・身体の安全を守ることの重要性を理解する。 ・不測の事態に対して、迅速かつ的確に行動できるように、約束や指示を守る。 	生命の尊さ 節度、節制
11月	はとの子学習発表会	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を達成するために、希望をもって粘り強くやり通そうとする。 ・自分の役割を自覚し、進んで責任を果たそうとする。 	希望と勇気、努力と強い意志 自律、自由と責任 友情、信頼
	150周年記念式典	<ul style="list-style-type: none"> ・学校への敬愛を深め、みんなで協力し合い伝統を引き継ごうとする。 	よりよい学校生活、集団生活の充実、礼儀
12月	2学期終業式	<ul style="list-style-type: none"> ・学期を振り返り、自己の成長や個性、長所を知るとともに、これをよりよく伸ばそうする。 ・時と場に応じた適切な言動を考える。 	希望と勇気、努力と強い意志 個性の伸長 礼儀
1月	3学期始業式	<ul style="list-style-type: none"> ・新学期を迎え、より高い目標を立て努力しようとする。また、楽しい学級や学校にしようとする気持ちを高める。 ・時と場に応じた適切な言動を考える。 	希望と勇気、努力と強い意志 個性の伸長 礼儀
	身体計測	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の身体の成長に関心をもち、生きていることに喜びを見いだすとともに、健康や安全に気を付けて、節度ある生活をしようとする。 	生命の尊さ 節度、節制
2月	わくわく班集会	<ul style="list-style-type: none"> ・異学年のかかわりを深め、豊かな人間関係を築こうとする。 ・みんなが仲良く楽しく遊ぶことができるように、お互いを思いやり、協力しようとする。 	親切、思いやり 友情、信頼 相互理解、寛容 自由と責任
3月	ありがとう6年生集会	<ul style="list-style-type: none"> ・学校への愛着と感謝の気持ちをもって、伝統を引き継ごうとする。 	よりよい学校生活、集団生活の充実 感謝
	卒業式	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業の喜びを味わい、より高い目標を立て、希望と勇気をもって中学へ進学しようとする。 ・6年間お世話になった学校・家庭・地域に対する感謝の気持ちをもつ。 ・時と場に応じた適切な言動を考える。 	感謝 自律 個性の伸長 希望と勇気、努力と強い意志 礼儀
	修了式	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間を振り返り、自己の成長や個性、長所を知るとともに、これをよりよく伸ばそうする。 ・時と場に応じた適切な言動を考える。 	自律 個性の伸長 希望と勇気、努力と強い意志 礼儀